



オーパ・セカンドには以下の大きく分けて4つの特徴があります。

(放課後クラブ オーパと比べて高学年、中高生向けプログラムとなります)



個々に集中して学習に取り組めるような施設設計をしています。また、指導員1名が同時に担当する児童を1～3名としているため、**少人数制**できめ細かい指導を可能としています。

学校の宿題はもちろんの事、**公文**などに通われている利用者様はその課題の持込も可能としています。夏休みの**読書感想文**などもお任せ下さい。



複数台の**パソコン**を自由に使用できる環境を作っています。また、パソコンに長けた指導員の配置も行っているため、**ワード**や**エクセル**などのオフィスソフトの指導も可能です。H27年度は全員で**タイピング検定**への挑戦も行いました。

※実績 小学4年生の児童がほぼブランドタッチが出きる水準まで能力を伸ばしています。



施設内ではマット運動や跳び箱な、鉄棒、バランスボールなどの器械体操を中心に**基礎体力の向上**を目指し、**体育館**ではソフトテニスやトランポリンなど施設内では出来ないスポーツに挑戦しています。

※実績 H27年度大阪府下スポーツフェスタにて立ち幅跳び、40M走二種目にて金メダリストを輩出しております。



オーパの方針として、様々な経験を積むため学校がお休みの日のお昼からは**原則校外学習**へ出ています。夏休みなどは週一回以上の**水泳指導**や大阪ガス科学館や明治ヨーグルト館などの**社会見学**へ行きました。公園へ行くだけがオーパの校外学習ではないです。